



何か最近  
若返った  
気がするの～

# ベストケア

番外編

介護の暮らし応援

発行/ベストケアグループ

## 第5回 ベストケアコンクール 俳句まつり

お題 **春**

先日開催された、ベストケアの俳句まつりには、583句のご応募いただき、ありがとうございました。多くの句誌の選者を務められる八木健先生による厳正なる審査と、利用者様とスタッフの投票の結果、最優秀はデイ安佐南の西村 絹枝さんの句に決定しました。次回のコンクールもお楽しみに！



芽吹くものみな空仰ぎ合掌す

デイサービスセンター 安佐南

西村 絹枝様



### 作者喜びの声

庭の草木の芽が伸びていく様子が、合掌しているように見えたので、句にしました。このような賞をいただき大変うれしく、恥ずかしい気持ちです。ありがとうございました。



ハイアート 八木健

### 審査員講評

俳句は発見したことを書くものです。作者は芽吹きに「合掌」のかたちを発見したのです。生き物の出発点は陽光をもとめて伸びるからですが、合掌とみたところに「東日本大震災」犠牲者への鎮魂の祈りが作者の意識に潜在しているようです。震災から一年経過してもその傷が癒えることはない。

### 審査員講評

「ハナ」は俳句では「さくら」のことを言います。卒業・入学・就職と人生の区切りには、さくらが咲いていることが多い。だから句読点なのです。「さくら」が咲いて散るのも人生に似ています。自分史が七十年八十年分とすれば咲いて散る句読点の花が美しくときに哀しく思いだされることでしょう。



ニックスデイサービスセンター みくまり

佐藤 健次郎様

ハナ咲いてちる自分史の句読点

### 作者喜びの声

思いもかけず賞を載いて本当に嬉しく思います。すなおな気持ちでさらりと作ったのが良かったようです。今後またのしく俳句をして行きたいと考えます。



### 審査員講評

とりあわせの句だが落椿を擬人化したところから面白い句となった。遠き過去近き過去は人生を振り返った作者の感慨があるが落椿となった花にも、それぞれが過去を思い懐かしんでいるかに見える、というものである。俳句はなにかをみて心に浮かんだことを書く「精神史」である。

### 作者喜びの声

朝起きてその日の自分の気持ちを句にしました。思いがけない賞をいただきありがとうございました。



遠き過去近き過去あり落椿

ケアフィット 松前 橘 キミエ様

### 審査員・八木健先生 プロフィール

昭和15年 静岡県生まれ 愛媛県在住	月刊川柳総合誌「川柳マガジン」選者
■経歴	日本農業新聞「俳壇」選者
日本大学芸術学部放送学科卒業	愛媛新聞月刊アクリート「川柳アート」選者
NHKアナウンサーとして39年間勤務	愛媛大学非常勤講師「俳句学」
この間にBS俳句王国 司会 10年	愛媛医療専門学校非常勤講師「人間と文学」
NHK文化センター話し方講師 7年	
■現在	NHK文化センター横浜ランドマーク俳句講師
月刊俳句総合誌「俳壇」選者	NHK文化センター松山 ハイアート講師



# 第5回 ベストケアコンクール 俳句まつり

お題 **春**

## 山田社長賞



### 審査員講評

お母さんを想う気持ちが伝わって、中村さんが椿をたむけているその情景が目には浮かびました。

### 作者喜びの声

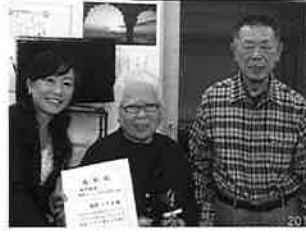
思いがけない出来事に驚き、感激し、嬉し涙ができました。トロフィーと賞状は床の間に飾らせて頂きます。父と母が植えたと思われる思い出の椿の木です。今年はずいぶん一輪しか咲きませんでした。その一輪を母に供えました。その一輪が大きい社長賞をいただきました。

初咲を母にたむけし紅椿

デイサービスセンター 石井

中村 俊子様

## 三嶋専務賞



### 審査員講評

年間を通して、いしづちを見ながら暮らす愛媛の人間として、とても共感できるものがありました。

### 作者喜びの声

スタッフより「ご本人様の喜びの笑顔と共にご主人様の感涙が利用者様・スタッフの感動を呼びました」



残雪のいしづちの山伊予の春

デイサービスセンター ひうち

越智 マサ子様

## 明比取締役賞



### 審査員講評

春の空を見上げ、一日一日を大切にされようと願う郷田様の想いが伝わってまいりました。

### 作者喜びの声

日々を丁寧に生きている中での、思わぬ受賞にびっくりしております。下記の状況にお礼を申し上げるのが当然であるのに、かえって受賞いただき、ありがとうございました。長い人生を漂った末、安楽と希望の境地にたどり着いた心境。思わぬ人との出会い、私1人が動けば3人の手が差し伸べられる。毎日の目標を作り(6~7)実行する満足感に日が暮れる。

丁寧な日々を生きやう春の空

デイサービスセンター 松前

郷田 金一郎様

## 佳作

うたた寝のページをめくる  
春の風

ニックスデイサービスセンター東 高藤 集子様

セーターを脱いで嬉しい  
春一番

デイサービスセンター 安佐南 桐島 悦子様

この寒さ、  
過ぎてしまえば俺のもの

デイサービスセンター 玉塚台 田中 勝己様

会いたいと遠影に語る  
春の夜

ニックスデイサービスセンター東 世良登美恵様

摘草つみくさや車椅子止め仲間入り

ケアフィット 石井 近藤 潔様

年玉あげる相手も  
もういない

デイサービスセンター ひうち 鎌倉マサ子様

春ならば波も喜ぶ  
瀬戸の海

デイサービスセンター 安佐南 住原 玉江様

様子かけ磨く看板  
春よ来い

ケアフィット 松前 喜田 文字様

春うららまつげにっとう  
砂ぼこり

デイサービスセンター セトウチ 鈴鹿 茂喜様

春よこい  
私の中からだがよんでいる

デイサービスセンター 松前 栗田多喜子様

菜の花やすこし傾く野の仏

デイサービスセンター 山越 松原千恵子様

菜の花漬け  
初雪ほどの塩をまき

デイサービスセンター 飯岡 出海 徳市様

## 次回予告

## 第6回 ベストケアコンクール 書道展

「初夏」をテーマに書道の作品を募集します!  
募集期間 / 平成24年6月18日~平成24年7月30日

ふるって  
応募下さい!

